



広報誌「せと」への寄稿は初めてですので、今回は自己紹介と今年度の新体制について書かせていただきます。

わたしは整形外科、なかでも脊椎(せぼね)外科の分野を歩いてきました。当院に赴任してからの9年間は、顕微鏡を用いた脊椎手術、骨折した脊椎を骨セメントで補強する先進医療に取り組んできました。日本は世界一の高齢化社会です。骨そしょう症や腰部脊柱管狭窄症などの脊椎の病気が急増しています。今後も体にやさしい手術の需要がますます増えると考えられます。

スポーツ医学の面では、広島東洋カープとサンフレッチェ広島のチームドクターをやっています。手術をした選手がホームランを打ったとき、あるいはゴールをゲットしたときはホッと胸をなでおろしています。今年から腰椎椎間板ヘルニア内視鏡手術(従来の内視鏡手術とはまったく異なる手技)を始めています。腰の筋肉へのダメージが最小で復帰も早く、スポーツ選手には大変よい手術法です。スポーツ選手をうまく治す方法は、一般の患者さんの治療につながります。

今年8月、U-20(20歳以下)FIFA女子ワールドカップ・サッカーが日本にやってきます。広島でも4試合が予定されており、すでに日本サッカー協会より当院へ医師・看護師の競技場への派遣と救急搬送指定病院の依頼がありました。真夏の「なでしこジャパン」にサポートをお願いします。

趣味は音楽、人生は“No Music, No Life”です。YouTubeの「ジョニ丸」をどうぞ覗いてみてください。

さて、病院長以外のキーパーソンとして、小深田義勝先生(泌尿器科)は病院長補佐、中尾正和先生(麻酔科)と徳毛宏則先生(消化器内科)のお二人には副院長に就任していただきました。4本の矢によって、元就やサンフレッチェよりもつよい絆が築かれると思います。これ

「日本一の病院を目指して」

趣味は音楽



病院長 藤本 吉範

からも active で at home な病院運営を目指します。

前病院長の福田康彦先生が構築された地域救命救急、一般外科治療、急性期リハビリテーション、呼吸器・循環器、糖尿病の5つのセンターは、高度な専門的医療を提供するとともに当院をブランド化するための重要な部門です。センター長の強力な牽引力を期待しています。一方、高齢化を迎えた日本社会では病気を予防することの重要性が叫ばれています。健康管理センターでは地域のみならず、健康な生活を送っていただくために院内人間ドック、院外健診活動を行っています。

また、「仮称：院長との意見交換会」を四半期毎に開きたいと思っています。日頃、会う機会の少ない病院職員の要望を聞き、実現可能なものは早急に対応したいと思います。

たとえば、

要望：廊下のコーナーに丸鏡をつけてほしい

答：はい、早急を実現させます

要望：コンビニを病院に入れてほしい

答：はい、今秋には実現させます

などのフランクな意見交換をしたいと思っています。また、その会では四半期毎に活躍された方々を表彰(仮称：四半期賞)させていただきます。

4月2日の所信表明では「この病院を日本一にするぞ!」と宣言しました。当初、わたしのひとり言ではないかと危惧していましたが、数人の方より熱い賛同をいただきました。現在、すでに全国的にトップレベルにある診療科や医療支援部門は存在しています。しかしながら、多くの部門がさらに発展し病院全体のレベルアップを図りたいと思っています。

「破天荒(前人の成しえなかったことを初めてすること)」そして「団結」今後ともよろしく願いいたします。

<h1>小児科</h1> <p>pediatrics</p>	<p>南棟 / 2F</p>
--------------------------------	----------------

JA広島総合病院小児科は昭和31年以来プライマリーケアを求める患者さんや近隣の医療機関の紹介で来院された患者さん(2次救急を含む)を主に診療しております。現在のスタッフは5名で、中島千恵子(小児神経専門)岡島宏易(アレルギー専門)藤井寛(小児腎臓病専門)古井潤(循環器専門)樋口公章(新生児専門)で診療をしております。月～金曜日の午前中は一般外来を2診体制で、月・木曜日の午後2時～4時は専門外来で特にアレルギーやてんかん等の慢性疾患を中心に診療しております。毎週火曜日の午後2時から予防接種と心臓外来(予約制)、金曜日の午後2時から乳児検診(予約制)をしております。外来患者さんは1日平均50名前後、入院患者さんは常に平均10～20名です。ほとんど近隣の小児科医院から紹介された患者さんです。また、当院にはNICU(新生児集中治療室)はありませんが、ハイリスクのお産も多いため、常に5名程度の入院があります。最近食物アレルギーなどアレルギー疾患が増えてきております。アレルギー専門医の元で食物負荷試験、経口免疫療法

(食物に対する減感作療法)なども積極的にしております。近年少子化が進み「24時間いつでも受診できる」小児科が求められております。小児科スタッフの体制が整えば、当院が中心になり安心して子育てのできる地域の小児科救急医療の充実に努めたいと考えております。



後列(左から)
医師 古井 部長
医師 樋口
医師 藤井 部長
前列(左から)
医師 岡島 主任部長
医師 中島 主任部長



新任医師のご紹介



呼吸器内科
コウノ ヒデカズ
河野 秀和

今まで、呼吸器診療と中皮腫の研究に従事してきました。隣の五日市出身ですので、帰郷したようで、大変うれしく思っています。広島県西部の地域医療に貢献出来るよう精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



呼吸器内科
ワカバヤシ ユウ
若林 優

2010年に鳥取大学を卒業し、中国労災病院での初期臨床研修を終え、この春から呼吸器内科医としてJA広島総合病院で勤務させていただくことになりました。広島県の西地区の地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



腎臓内科
シモダ ヒロノリ
下田 大紀

初期研修を終了後、広島大学病院腎臓内科に入局し1年間勤務し、今春よりJA広島総合病院に勤務となりました。地域医療への貢献、活性化の一端を担うべく精進して参りたいと存じます。



腎臓内科
サダ アキ
眞田 亜季

広島大学病院での2年間の研修を終え、この度、腎臓内科に勤務させて頂くこととなりました。一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科
トミナガ アキヨ
富永 明子

この度、消化器内科に勤務させて頂くことになりました。一日も早く慣れ少しでもお役に立てるように頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



消化器内科
ミヤモリ ジュンコ
宮森 純子

4月から消化器内科で働かせて頂くこととなりました。3月までは県立広島病院で研修をしていました。これからは消化器専門医として精進して参りますので、よろしくお願い致します。



糖尿病・代謝内科
アサオ タカコ
浅生 貴子

糖尿病・内分泌疾患を中心に診させて頂いています。地域医療に貢献できるよう努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。



糖尿病・代謝内科
オガワ ヒロコ
小川 寛子

安佐市民病院での2年間の後期研修を経て、この度糖尿病・代謝内科へ勤務させて頂くこととなりました。地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



循環器内科
クボ ユミコ
久保 祐美子

2年間の呉医療センターでの初期研修を終えて、この度、循環器内科に勤務させて頂くことになりました。広島県西部の地域医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。



小児科
フジイ ヒロシ
藤井 寛

4月から小児科で勤務させていただくことになりました。平成8年卒で3月までは東京女子医科大学に勤務しておりました。よろしくお願い申し上げます。



外科
カトウ ヤスシ
加藤 楽

4月から一般外科・救急集中治療科で勤務させて頂くことになりました。呉共済病院、大学院での研究を経て6年半ぶりに戻ってきました。一日も早く慣れ、地域医療に貢献できるよう頑張っていきます。



乳腺外科
カジタニ ケイコ
梶谷 桂子

大学での研究生生活を終えて、4月から乳腺外科に勤務することとなりました。受診された方に満足していただけるよう、今までの経験を活かしながら、さらに精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



整形外科
ナカマエ トシオ
中前 稔生

4月から整形外科で勤務させて頂くことになりました。広島大学病院では脊椎・脊髄外科を専門とさせて頂いております。熱意を持って診療にあたりたいと存じます。よろしくお願い致します。



整形外科
ナカガワ ヒロアキ
中川 寛顕

4月から勤務させて頂くことになりました。整形外科医として5年目を迎えます。地域医療に貢献できるように頑張ります。



形成外科
ナカニシ ミサ
中西 美紗

平成15年広島大学卒業後、形成外科医を志し、主に広島大学病院で勤務しておりました。組織欠損部の再建から創傷ケアまで診療に携われる領域は広いと思っておりますので、気軽にお声かけ頂ければと存じます。よろしくお願い申し上げます。



脳神経外科
シモナガ コウジ
下永 皓司

4月から脳神経外科で勤務させて頂くこととなりました。脳卒中、頭部外傷を中心に積極的に取りこんでいこうと思っております。よろしくお願い致します。



呼吸器外科
クロオ ユウタ
黒尾 優太

この度、大学病院での2年間の初期臨床研修を終え、JA広島総合病院呼吸器外科に勤務させて頂くことになりました。熱意を持って日々努力していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



眼科
イノウエ チエ
井上 千絵

平成21年に広大眼科に入局し、県立広島病院と大学病院に勤務しておりました。一日も早く慣れ、広島県西部の地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



皮膚科
アキモト ナリヒロ
秋本 成宏

この4月から皮膚科に勤務させて頂くことになりました秋本成宏と申します。一般皮膚科に加え、皮膚外科領域にも力を入れていこうと思っております。よろしくお願い致します。



皮膚科
ヨシヤ ナオミ
吉屋 直美

約9年間、虎の門病院(東京)で勤務した後、双子男児出産のため育児中心の生活を送っていました。夫の転勤を機に廿日市市に引っ越したご縁で、JA広島総合病院に勤務させて頂くことになりました。どうぞよろしくお願致します。



産婦人科
ハマサキ アキ
濱崎 晶

平成20年広島大学を卒業し、広島市民病院で研修、その後は安佐市民病院、広島大学病院と勤務して参りました。どうぞよろしくお願い致します。



放射線治療科
タケウチ ユウキ
竹内 有樹

4月よりここJA広島総合病院に大学より異動となり、勤務させて頂くこととなりました。若輩ではありますが、精進してまいります。宜しくお願い申し上げます。



麻酔科
ウメダ アヤコ
梅田 絢子

4月から麻酔科で勤務させて頂くことができます。約3年間安佐市民病院に勤務しておりました。新たな環境で働けることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いたします。



臨床研修医
ババ ケンタ
馬場 健太

この春に広島大学を卒業し、JA広島総合病院で研修させて頂くことになりました。一生懸命勉強していきますのでよろしくお願い致します。



臨床研修医
フジノ シュウ
藤野 修

この春、広島大学を卒業し、JA広島総合病院にて研修させて頂くこととなりました。新しい環境の下で、患者さんや先生方、メディカルスタッフの皆様方のお役に立てる様に精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



臨床研修医
ホンダ ヒロカズ
本田 寛和

この春より臨床研修医として研修させて頂く本田寛和です。日々多くのことを吸収し、成長していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



臨床研修医
ハヤシ ハルナ
林 晴奈

この春、広島大学を卒業し、JA広島総合病院で研修させて頂くことになりました。日々努力して、一日も早くお役に立てるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医
アマノ アスカ
天野 愛純香

この度、JA広島総合病院で研修させて頂くこととなりました。周りの方々からたくさん学んで1日も早くお役にたてるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



臨床研修医
イシダ ヒロシ
石田 大史

この度、産業医科大学を卒業し、JA広島総合病院で研修させて頂くことになりました。日々成長し、少しでもお役に立てる様努力して参りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



臨床研修医
ミヤモト シュンスケ
宮本 俊輔

この春、関西医科大学を卒業し、6年ぶりに広島に戻り、JA広島総合病院で研修させて頂くこととなりました。少しでも患者さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



臨床研修医
タグチ アキラ
田口 慧

この春、広島大学を卒業し、JA広島総合病院でお世話になることとなりました。少しでも先生方や患者さんの助けとなることができるよう精進して参ります。宜しくお願い致します。



臨床研修医
シモジ キヨフミ
下地 清史

この春、広島大学を卒業し、JA広島総合病院で研修させて頂くことになりました。日々少しずつでも成長できるように精進して参りたいと思っております。

各科外来診察予定表

平成24年5月1日現在

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科 (予約制なし)	初診8:30~11:00	初診	若林	櫻井		近藤	山岡
		再診	山岡		櫻井・近藤	櫻井・若林	近藤
		午後診療 13:30~15:30					禁煙外来 渡(呼吸器外科)・櫻井
循環器科 (予約制なし)	初診8:30~11:00	初診	前田	藤井(隆)・佐倉	久留島・久保	辻山	荘川
		再診	辻山・久留島・佐倉	前田	荘川	藤井(隆)・前田	藤井(隆)・辻山 久留島
		午後診療 13:30~15:30	久保				
腎臓内科 (予約制なし)	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	初診		吉田(健)	眞田	荒川	下田
		再診	下田	眞田	荒川	吉田(健)	
		午後診療 13:30~15:30		CAPD外来 荒川・吉田(健)・下田・眞田		CAPD外来 荒川・吉田(健)・下田・眞田	
糖尿病代謝内科 (予約制なし)	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	初診	石田(和)			小川	浅生
		再診	浅生	石田(和)・浅生・小川	石田(和)・小川	石田(和)・浅生	小川
		午後診療 13:30~15:30		浅生		石田(和)	
消化器内科 (予約制なし)	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	初診	小松・藤本(佳)	石田(邦)	徳毛・野中	古土井	瀧川
		再診	徳毛・野中	小松・古土井	石田(邦)・瀧川	小松	石田(邦)・藤本(佳)
		初再診		富永			宮森
神経内科 (完全予約制)	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	午後診療 13:30~15:30	山脇				
		初診					
		午後診療 13:30~15:30	山脇				
小児科 (予約制なし)	8:30~11:00	初再診	中島・藤井(寛)・樋口	中島・岡島・古井	岡島・藤井(寛)・古井	中島・藤井(寛)・樋口	中島・岡島・樋口
	14:00~15:00	午後診療	慢性疾患 腎・肝・喘息等	予防接種 心臓・乳児検診 (1才半から第2・第4火曜)		慢性疾患 腎・肝・喘息等	乳児検診 (要予約)
外科・乳腺外科 (予約制あり) (直接来院患者診療可能)	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	中光・香山・埜越	今村・加納・熊田	中光・大下・中村(浩)	香山・加藤・埜越	今村・佐々木(秀)・山口
	8:30~11:00 (火曜は手術の為10:00まで)	初再診	船越	船越・梶谷	安井 (手術日)	船越	梶谷
心血管外科 (予約制なし)	8:30~11:00	初再診	手術日	川本・小林・前田	手術日	手術日	川本・小林・前田
整形外科 (完全予約制)	8:30~10:00	初診	藤本(吉)		山田	高田・橋本 中前(稔)・高澤・中川	
	8:30~11:00	再診	高田・橋本 中前(稔)・高澤・中川		藤本(吉)	山田	
形成外科 (予約制なし)	8:30~10:00	初診		中西(美)			中西(美)
	8:30~11:30	再診	中西(美)	中西(美)	中西(美)	中西(美)	中西(美)
	13:00~16:00	午後診療	中西(美)				
脳神経外科 (予約制なし)	初診8:30~11:00	初再診	黒木	下永	黒木	織田	渋谷
	再診8:30~11:30	再診	織田	黒木	渋谷	渋谷	黒木
呼吸器外科 (予約制なし)	8:30~11:30 (木曜は手術の為休診)	初再診	渡	渡	渡	手術日	黒尾
産婦人科 (予約制なし)	8:30~10:30	初診	藤本(英)	中西(慶)	中前(里)	濱崎	中西(慶)
	8:30~11:00	再診	中前(里)・濱崎	藤本(英)・中前(里)	中西(慶)・吉川 濱崎	中西(慶)・藤本(英) 中前(里)	藤本(英)・濱崎
	14:00~15:00	午後診療		予約診療		予約診療	
皮膚科 (予約制あり) (直接来院患者診療可能)	初診8:30~10:00 再診8:30~11:00	初再診	森川・秋本・梅田	森川・秋本・梅田	森川・秋本・梅田	森川・秋本・梅田	森川・秋本・梅田
	15:30~16:00	午後診療				特殊外来	
泌尿器科 (予約制なし)	8:30~11:00	初再診	丸山・高広	小深田	沖・高広	丸山・沖	小深田
		再診		丸山	小深田	小深田	丸山・高広
眼科 (予約制なし)	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	二井・井上	二井・井上	二井・井上	二井・井上	二井・井上
耳鼻咽喉科 (予約制なし)	8:30~10:00	初診	兼見	水野	兼見	水野	横江
	8:30~11:30	再診	水野・横江	兼見・横江	水野・横江	兼見・横江	兼見・水野
	午後診療		月曜 アレルギー(15:30~16:00) 第2・4月曜		補聴器(13:00~16:00予約制)		
歯科口腔外科 (完全予約制)	8:30~11:00	初再診	原田・安田	原田・安田	手術日	原田・安田	原田・安田
	14:00~16:00	午後診療	手術日	外来手術日	手術日	外来手術日	特殊外来
精神科 心療内科		病棟診療のみ					
麻酔科 (予約制なし)	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	松本	中尾		松本	中尾
		術前診察	中尾	新澤	本多	梅田	西藤
画像診断部 (完全予約制)	8:30~11:00	初再診	太刀掛	田村	田村	太刀掛	田村
放射線治療科 (完全予約制)	初診8:30~11:00	初再診	竹内	桐生	竹内	桐生	竹内
	再診8:30~12:00	再診	桐生	竹内	桐生	竹内	桐生

※整形外科の初診は手術の都合により変更する場合があります。※再診患者については原則予約制となっています。

栄養サポートチーム 『医食同源』最適な栄養管理を！

はじめまして！今回は『栄養サポートチーム（以下NST=Nutrition-Support-Team）』についてご紹介いたします。『NST』とは、栄養管理における専門的な知識を持つ医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・リハビリスタッフなど様々な職種によって構成されるチームで、当院NSTは2005年4月より活動しています。

昔から「医食同源」と言われるように、病気やケガの治療には適切な「栄養」摂取が不可欠であり、さらに近年は、患者さん個々の年齢、性別、病気に適した栄養管理・栄養療法が求められてきています。そこでNSTは、栄養不良の患者さんや、胃ろう等から経腸栄養を行っている患者さん、術前・術後の栄養強化が必要な患者さんなど、特に栄養管理が治療上必要と考えられる方に回診を行い、栄養管理に関する様々な提案を行っています。適切な栄養管理を行うことにより、病気の治りが早くなったり、入院期間が短縮したり、患

者さんにとって様々な良い効果が期待できます。

また、院内における栄養管理の標準化や、医師を含めたスタッフの知識向上を目的に勉強会も定期的に開催しています。今後は近隣病院との連携を密にし、患者さんが継続的な栄養管理を受けられるよう、取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



後列(左から)
看護師 藤本 科長 / 臨床検査技師 横山 主任 / 言語聴覚士 上田 /
臨床検査技師 山下 主任 / 看護師 石崎 科長
前列(左から)
看護師 山口 主任 / 看護師 藤田 看護副部長 / 管理栄養士 八幡 /
医師 香山 主任部長 / 医師 櫻谷 / 薬剤師 中島

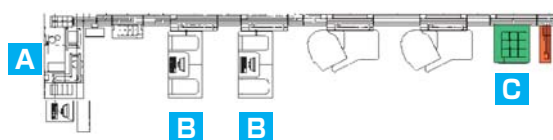
新医療機器のご紹介 『臨床研究検査科』 生化学検査と搬送ライン

今年1月上旬、生化学免疫検査部門のメインである生化学自動分析装置と搬送システムの更新を行いました。今回の更新は「効率よく迅速に」を目標にシステムの構築を行いました。測定機器の分析時間はここ10数年変わらず時間短縮は望めません。そこで搬送システムにひと工夫加えることにしました。従来、遠心分離後の検体を手作業で処理後搬送ラインに掛ける運用から、分離後前処理装置を導入し、手作業による時間的ムラを無くし、旧搬送ラインの最大の問題となっていた再検待ちの時間を除くためストックヤードの設置をし、初検のサンプリングを終えた検体を収納することによりライン上に余分な検体が無くなり、再検指示の出た検体がスムーズに流れるように組んでみました。

それにより、次の点が改善しました。

- 1) 検査結果報告までの時間短縮
 确实、スピーディな前処理により初検値は平均で2～3分早くなります。
 また、再検はライン上の渋滞がなくなり待ち時間を最小限におさえることが出来るようになり、5～10分の短縮が可能です。
- 2) 時間を要する前処理作業を短縮しました。
 検体の確認、先取り分注等の作業をスピーディに行います。
- 3) 人為的ミスの防止
 検体認識ミスやラベル貼り付けミス等を未然に防ぎます。
- 4) 自動開栓による感染防止対策

1. 機器の構成は下図のようになっています。



A: 前処理装置 IDS-3000
 B: JCA-BM6070
 C: 搬送ライン IDS-880+ストックヤード

2. 機器の説明



A. IDS-3000検体搬入部
 遠心分離後の検体をセットするところです。



A. IDS-3000自動分注部
 採血管にセンサーを当て自動で血清量を確認し、必要量を必要数に小分けします。



B. BM-6070(生化学自動分析器)
 BM-6070 2台を並列的に配置し、多数の検体を効率よく処理していきます。



C. IDS-880ストックヤード
 サンプリングの終了した検体を順番通りに収納します。また、再検指示の出た検体を自動的に搬送ラインに戻します。

電子掲示板のご紹介

2月に採血室前と薬局前に電子掲示板を設置しました。病院からのお知らせ、ニュース、病気の知識や疾病予防についての番組を放送しておりますのでご覧ください。診察の待ち時間が長く、いつもご迷惑をおかけしておりますが、病院の情報や番組を見ていただくことで待ち時間の苦痛を少しでも和らげることが出来ればと考えております。



心肺負荷検査室(CPX)を増室しました

臨床研究検査科 心電図室



2012年4月、心電図検査室前に心肺負荷検査室が完成しました。

CPX (Cardio Pulmonary Exercise Test) は、心筋梗塞や狭心症の治療後、また心臓手術後のリハビリテーション(運動療法・運動処方)を行ううえで、とても重要な検査です。自転車エルゴメータ(ペダルをこぐ)で心臓・肺に負荷をかけると同時に、呼気ガス分析装置(酸素と二酸化炭素の濃度をリアルタイムで測定)を使用してATポイント※(嫌気性代謝閾値: Anaerobic threshold: AT)を求めます。

※ATポイントとは、心臓や肺の機能により変化し、有酸素運動(楽な呼吸で運動ができる)から無酸素運動(息切れが始まる・乳酸が産生される)へと変化する運動閾値のことです。ATポイントを少し下回る強度で心臓リハビリを行うと安全かつその効果が高く、患者さんの状態に合わせてリハビリが行えるように、患者さん個々の運動強度を調べる検査です。

第5回 市民公開講座 胸が苦しい! 広総に行けば 安心ぞう!

—ニュースでも話題になっている、虚血性心疾患について話します—

日時:平成24年6月17日(日)
13:00~15:30

会場:はつかいち文化ホール
さくらぴあ[大ホール]
定員1,000名

入場無料
申込不要

詳しくはこちらまで
事務局/JA広島総合病院 地域医療連携室
TEL.0829-36-3111(内線2266)
<http://www.hirobyo.jp/>

講演者



循環器内科
主任部長
藤井 隆



栄養科
中西 弘子



心臓血管内治療科
主任部長
辻山 修司



リハビリテーション科
本間 智明



心臓・血管外科
主任部長
川本 純

JA広島総合病院基本理念

私たちは人間愛に基づいた医療を実践し地域社会に貢献します。

【基本方針】

- 1.地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します。
- 2.医療の安全性を高め安心できるチーム医療を提供します。
- 3.最新の知識と技術を習得し質の高い医療を提供します。
- 4.説明と同意に基づき人権を尊重した医療を提供します。

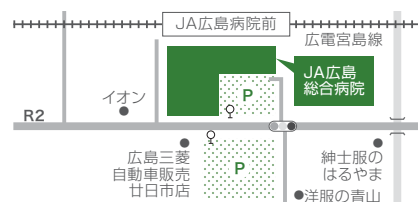
患者さんの権利

- 1.あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
- 2.あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
- 3.あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
- 4.あなたの医療上の個人情報は保護されます。
- 5.あなたに研究途上にある医療をおすすめる場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

外来診療のご案内

受付時間/8:30~11:00
休診日/土・日・祝日

各診療科で受付時間が異なりますので、必ず「診療科のご案内」または「外来診察予定表」をご覧ください。



JA広島総合病院 〒738-8503 広島県廿日市市地御前1-3-3
TEL.0829-36-3111(代)FAX.0829-36-5573